

指導教員名	道前 美佐緒
-------	--------

活動区分	地域活性化型	連携先	企業
	商業活性化型		
	イベント企画型		

～ いい夫婦の日「バウ・リニューアルセレモニー」～

活動の様子



取り組む課題

本学が外部で結婚式関連のイベントを行うのは、初めてであり、企業担当者との連携はもとより、器具の搬入搬出、予期することが難しい来場者の対応、多店舗への配慮などを課題とした。
また、実食を提供する披露宴の企画・運営も初めてであり、料理サーブと演出の進行の調整や、料理提供における顧客対応など、新たな取り組みであった。さらに、本企画では、披露宴費用は、公募カップルが負担するため、実質、ブライダルプロデュース会社と同様の責任感と能力が求められた。



企画・活動概要

「森の広場」ステージにおいて、公募カップルの「バウ・リニューアルセレモニー」（既婚夫婦のための愛の再確認式）を行った。
・日時：2024年11月23日（土）16:30挙式 17:00披露宴
・挙式場所：森の広場
・披露宴場所：カッパヤキッチン



本学（学生）の役割

1. 公募カップルと打ち合わせをし、希望に沿ったセレモニー＆パーティを企画・運営する。
2. カッパヤキッチンでは、コース料理を提供しての披露宴が初めてであり、かつ、通常のアルバイト人員に限りがあり、本学学生が、披露宴の進行の他、テーブルレイアウト、クローク設置、料理提供などを担った。



経緯・背景・目的

1988年に11月22日が「いい夫婦の日」と制定され、現在では、認知度の高い記念日となっている。高価なプレゼント交換ではなく、少し良い食材や手の込んだ料理を家庭で楽しんだり、近隣の外食、スイーツなどのささやかな贈り物を用意したりする人々が増えている。
そこで、「いい夫婦の日」を意識づけるためのイベントを開催し、祝祭文化を高揚させるとともに、各店舗の販売促進を狙うことを目的とした。今年度を社会実験に位置づけ、毎年開催することで、人々の暮らしの中に「いい夫婦の日」を根付かせることを狙いとした。



活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

キャンパスウェディングと異なり、カップルの大切な予算のなかで、最高のパフォーマンスを出すということに対する、責任感・緊張感を身につけることができた。また、本格的な披露宴の運営をととして、実践的な知識と技術を習得した。商業施設であるBRANCH来場者がセレモニーを見て感激する声を耳にして、この企画の目的・意義を再認識し、地域活性化、少子非婚化に対し、何ができるか、各テナントに対し、どのような提案ができるかを考えることができた。



指導教員および関係者の紹介

<指導教員>

人間社会学部
観光学科
准教授
道前 美佐緒（ドウマエ ミサオ）

<専門・担当科目等>
ブライダル・観光文化

<関係者・企業等>

BRANCH神戸学園都市
テナント会 会長
船越 秀樹（フナコシ ヒデキ）

BRANCH神戸学園都市が、森の広場を中心に、地域の人々が集い、交流が生まれる空間づくりをされています。子育て世代向けイベントや、学生向け教育活動などを企画・運営されています。